

公共施設適正化の合意形成には、トップのリーダーシップが必要ではないか

市民の皆さんの意見を聞きながら状況によって判断していく



大竹 正章

自由民主党田原市議員



公共施設適正化について

問 現在の公共施設の状況と将来の見通しを踏まえた取り組みは。

答 市民1人当たりの施設面積が大きく、また、施設の4割以上が築30年以上を経過している。建て替えを中心とした施設整備の継続は不可能であると認識し、将来に向け、施設総量の圧縮と経費節減を図り、公共サービスの質の維持に努める必要がある。「今後20年間で施設区分ごとにかかる費用の30%削減」を目標に掲げ、施設の統廃合だけでなく、複合化や集約化によるサービスの最適化、民間活力の導入、受益者負担の適正化などの創意工夫をし、公共施設の最適な配置の実現を目指す。

問 公共施設適正化の実施に当たり、大きな合意形成を得ていく必要があると思うが、市の考えは。

答 合意形成のための外部意見を得る場として、行政改革の取り組みについて進捗評価を行う田原市行政改革推進研究会を位置づけるとともに、必要に応じて関係者の意見を聞いていく。

問 合意形成には、高い整合性を持った丁寧な説明、幅広い情報集約を可能にする強力な指揮系統、トップの強い意思表示とリーダーシップが必要ではないか。

答 この施設は何のための施設か、これからも必要な施設なのか、利用する地域の方々や団体等の意見を聞き、意見を聞かせながら判断していく。各3町が作ってきた施設を集約する必要はあるが、どの時点で行うか、今後も市民の皆さんの意見を聞きながら、その状況によって判断していくことに変わりはない。



ホームページで本会議（一般質問）の映像を見ることができます

パソコン・スマートフォン・タブレット端末で本会議（一般質問）の映像を見ることができます。



利用方法

- ① 下のQRコードかアドレスからアクセス
- ② 視聴したい定例会、日程、議員を選択



<http://www.tahara-city.stream.jfit.co.jp>

スマートフォンで議会だよりが読めます

無料アプリ「マチイロ」で「議会だより」をスマートフォンでご覧になれます。

簡単な設定を行えば、議会だよりの発行に合わせて通知が届き、移動中などちょっとした空き時間にご覧になれます。ぜひ、ご利用ください。

利用方法

- ① 下のQRコードかアドレスからアクセス
- ② 「マチイロ」をダウンロード
- ③ 個人設定→お住まいの地域を「田原市」に設定



マチイロ

マチを好きになるアプリ



https://machihiro.town/lq/aichi_tahara

※通信料は利用者の負担となります。